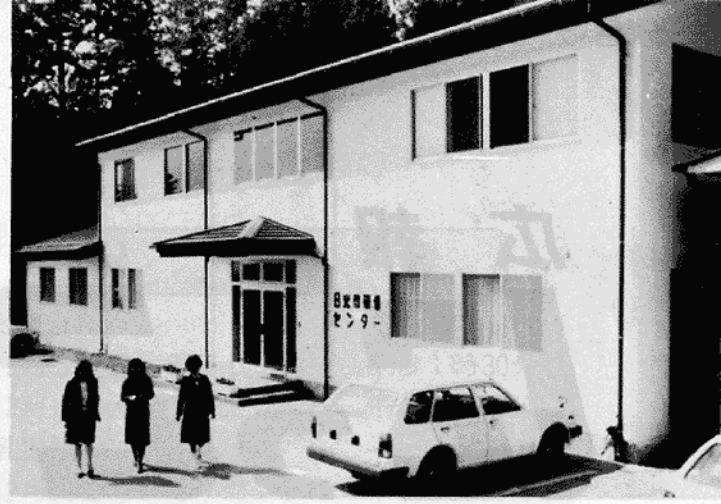


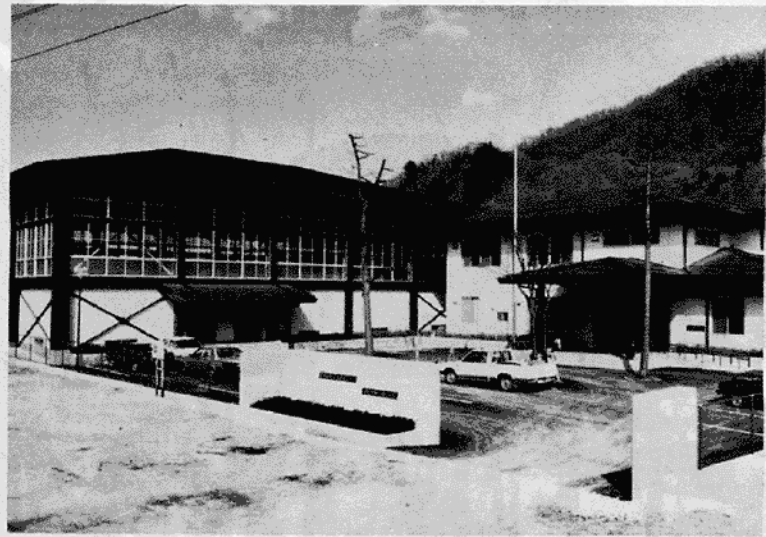
この一年



「日光市研修センター」は三月に完成。市職員の研修の場として活用し、資質の向上を図ります。工事費は4,525万円。

昭和五十九年も余すところあと一か月。今年、日光市が市制を施行してから三十年の記念すべき年になり、種々の祝賀行事で三十周年を祝いました。また、日光の水が「全国でも特別においしい」とランクづけされたり、いろは坂有料道路が無料化されるなど、この一年話題の多い年でした。これらの話題を含め、今年を振り返ってみることにしました。

勤労者体育センター（三月完成・工事費一億六千八百八十四万円）と働く婦人の家（同三月・一億三千三百八十万円）が清滝に完成。地域住民の長年の夢がかなえられました。



老朽化が激しかった中宮祠ごみ焼却場が2億0,425万円で新築されました。（3月完成）



観光案内板の設置（三百七十七万円）、史跡探勝路の整備（百七万円）、公衆便所の新築（二千二百十万円）など、観光面の施設も大きく整備されました。



▼光徳公衆便所

